

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	十日町市の医療と介護の現状の見える化及び分析とこれから求められる地域包括ケアの検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
<p>対象者：</p> <p>下記の期間中に十日町市内で医療・介護を受けた方、また十日町市に在住し、市外で医療を受けた方で下記のデータベースに登録されている方すべて。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 県立病院（十日町病院、松代病院）及び国民健康保険診療所（川西診療所、松之山診療所）の患者データ 2) 国民健康保険及び後期高齢者医療制度のレセプトデータ 3) KDB（国保データベース）データ 4) DPC（診断群分類包括評価）データ 5) 十日町市の介護受給者データ 6) 十日町市の救急搬送データ <p>対象期間：2014 年度～2024 年度</p>	
③概要	
<p>人口減少や少子高齢化が進行する十日町市のような農村部において、医療・介護の担い手不足や増加する医療費・介護費の負担は深刻な問題となっています。この研究を通して私達は十日町市の医療・介護の現状を把握（見える化）・分析し、これから地域で必要とされる医療・介護の形を検討します。このような研究は社会の変化やニーズに即した持続可能な地域医療・介護のモデルを提案することにつながると考えます。</p>	
④申請番号	2019-0343
⑤研究の目的・意義	人口減少や少子高齢化が都市部よりも早く進んでいる十日町市において、医療・介護の現状を把握・分析し、これからの地域に求められる医療・介護の体制を検討します。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認から 2025 年 9 月 30 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	上記のデータベース内にある情報を利用します。データは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、十日町市や市内の医療機関、介護・福祉施設などと共有し、十日町市の医療・介護政策に役立てます。また、学会や専門誌で発表を行ったり、市民講座や教室ホームページで公開する可能性があります。いずれの場合も名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。

<p>㊸利用または提供する情報の項目</p>	<p>各医療機関を受診する患者さんの地理的分布を地図化したり、十日町市内の地域別の医療・介護費を把握するため、以下の情報を利用します。患者情報：性別、年齢、疾患名、受診している医療機関、住所、介護度、医療費、介護費。地図化は行政地区、郵便局界、国勢調査ブロックレベル等で行います。各ブロック内の人数が少ない場合は地図上に表示しない、地図の縮尺を調整する等の工夫をすることで、地図から個人の特定が決してできないように対策をとります。</p>
<p>㊹利用の範囲</p>	<p>新潟大学大学院医歯学総合研究科 十日町いきいきエイジング講座</p>
<p>㊺試料・情報の管理について責任を有する者</p>	<p>新潟大学大学院医歯学総合研究科 十日町いきいきエイジング講座 特任教授 菫蒲川 由郷</p>
<p>㊻お問い合わせ先</p>	<p>新潟大学大学院医歯学総合研究科 十日町いきいきエイジング講座 特任助教 白倉悠企 〒951-8510 新潟市中央区旭町通り 1-757 E-mail: yshira@med.niigata-u.ac.jp Tel: 025-227-2131 Fax: 025-227-0765</p>